

休耕田に込められた想い

●北稜の水と緑を守る会(上宝町)



完成したビオトープと、移植したバイカモを眺める牛丸さん(写真左)

上宝町と奥飛騨温泉郷の農業改良組合や町内会、消防団など幅広い団体で組織する「北稜の水と緑を守る会」は、農地の再生を目的に活動する団体です。

休耕田にみんなの力を結集

活動の目玉にしようと始めたのがビオトープ(動植物の共生空間)。休耕田を再生し、住民の憩いの場に整備しようと計画した代表の牛丸良弘(うまらひろ)さんは、会員と相談を重ね、休耕田に草地

となりました。牛丸さんは「用水の土砂上げや倒木処理などは毎週の日課だよ」と、苦労を厭わず笑顔で話します。休耕田の整備にあたっては、会員が重機を持ち寄って、長さ70mの水路を作りました。「(会員には)水道や建設業者などがあるからありがたい。みんなが技術と知恵を出し合って。私が口を挟む余地はないです」と、牛

や小川を整備し、水生生物が生育する環境づくりに取り組みます。「心配事は水。この地は安定した水が少なから」と牛丸さん。検討の結果、ビオトープに引く水は、4kmも離れた川から取ること

丸さんは苦しい。ホタル舞う、憩いの場に

ビオトープ完成後の9月11日、一之宮町の「バイカモを守る会」からバイカモ(梅花藻)を移植してもらった同会。その喜びを牛丸さんは「バイカモはかつて本郷にもたくさんあった。また、他団体との横のつながりができたこともうれしかった」と振り返ります。

来年には、ビオトープにホタルやトンボが飛び交い、小魚が泳ぐそうです。

「バイカモが咲き誇った昔の風景を取り戻し、ビオトープをきっかけに、世代間や地域の絆も取り戻していけたら」

牛丸さんの瞳には、ビオトープを流れる水面の輝きが映っていました。

北稜の水と緑を守る会は、国・県・市の補助事業「農地・水・環境保全向上対策」の一環で、ビオトープを整備しました。

問合せ先

上宝支所基盤産業課
☎0578-861211

◆大正琴講座

全3回の講座で、大正琴の基本を学びます。なお楽器は無料で貸し出します。

対象 市内に在住・在勤の方
期日 11月13日(金)・20日(金)・27日(金)
時間 午後7時～9時
場所 市民文化会館(昭和町1)
定員 30人(超えた場合は抽選)
参加費 840円(テキスト代)
申込方法 10月30日(金)までにTEL・HP

申込 生涯学習課
問合せ ☎35-3123

◆秋のお菓子づくり (地元食材の料理講習会)

地元の食材を利用してシフォンケーキとクレープを作ります。

対象 市内に在住・在勤の方
期日 11月5日(木)
時間 第1部:午前9時30分～10時30分
第2部:午前11時～正午
場所 女性青少年会館(花里町1)
定員 各8人(超えた場合は抽選)
参加費 1,500円(材料費)
申込方法 10月22日(木)までに来館・TEL・FAX・MAIL (FAX・Mailの場合は講座名、氏名、住所、電話番号を明記)

申込 女性青少年会館 ☎32-0394 FAX35-2394
問合せ mail:info@takayama-home.jp

◆やさしい詩吟講座

初めての方でも気軽に楽しめる全4回の講座です。

対象 市内に在住・在勤の方
期日 11月5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)
時間 午後7時～9時
場所 市民文化会館(昭和町1)
定員 20人(超えた場合は抽選)
参加費 無料
講師 北野龍興先生
唐澤宗龍先生
申込方法 10月26日(月)までにTEL・HP

申込 生涯学習課
問合せ ☎35-3123